

学報

GAKUHO

2020.12
vol. 56

特集 | 学長・研究科長による座談会 ~大学院の取り組みと展望について語る~ 国家試験合格ストーリー / 就職・進学支援

聖灯祭&ホームカミングデー / 地域連携推進センター通信

聖書のことば / 研究室の窓辺 / 聖隷クリストファー生のOFFサイド

専門学校通信 / 聖隷学園だより / 後援会報告



聖書のことば

神よ、わたしを憐れんでください 御慈しみをもって。
深い御憐れみをもって 背きの罪をぬぐってください。
わたしの咎をことごとく洗い 罪から清めてください。

詩編51編 3～4節

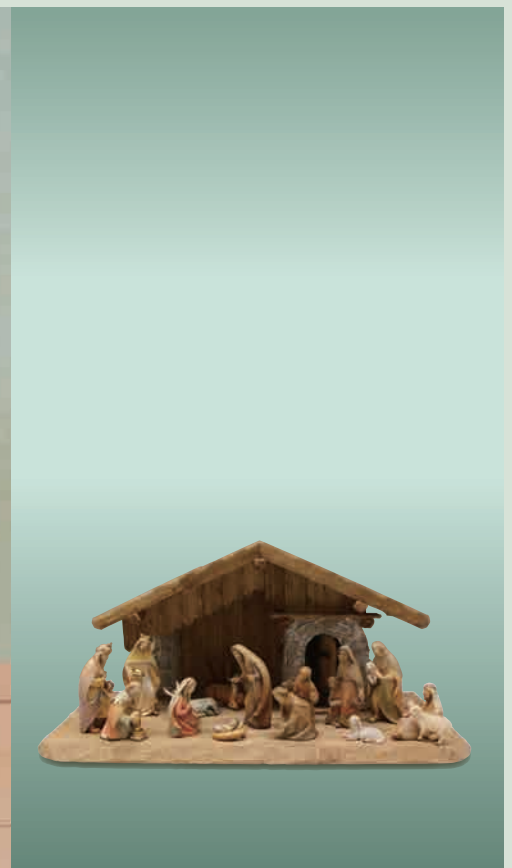
本学初代大学長であられた吉田時子先生が帰天され半年以上が過ぎた。先生は日本聖公会の信徒であられた。過日、故人ゆかりの品として一枚の銅版画をキリスト教センターでお預かりすることとなった。

届けられた大きな箱を開くと、ジョルジュ・ルオー（仏1871～1958）の『ミセレーレ48 酒槽にて、葡萄は潰された』と題された作品が現れた。「ミセレーレ」は聖書に類出する言葉の一つである。特に詩編51:3「神よ、わたしを憐れんでください。」④Ps50:3 Misereere mei Deus」は芸術家たちに用いられた聖句でもある。

「酒槽にて、葡萄は潰された」という呼称は旧い「ヨハネの黙示録14章17節以下」に基づいていることも確認することができる。二度の世界大戦を経験し「20世紀で最も情熱的な宗教画家」と称されるルオーは、1922年にこの銅版画を世に出した。そこには横たわる一人の傷病兵と看護する二人の女性が濃淡のある黒色のみで描かれている。1939年にはその類作として油絵が描かれ「兵士がキリストに、二人の看護婦が一人のマリアに変えられ云々」という解説が付されている。銅版画とは打って変わって暖色系の彩色が施されており、その眼差しからイエスの深い憐れみを感じることができる。この銅版画の制作年が、奇しくも吉田時子先生が生を享けた年と同年であったのは単なる偶然だったのであろうか。

「生命の尊厳と隣人愛」を旗標として舵取りをなされた初代学長としての決意の一端を垣間見た思いがする。

聖隷学園宗教主任 永井 英司



[特集]

学長・研究科長による 座談会



大学院の取り組みと展望について語る

司 会：学長 大城昌平

出席者：看護学研究科長 市江和子、社会福祉学研究科長 川向雅弘
リハビリテーション科学研究科長 柴本 勇

会 場：聖隷クリストファー大学 2号館1階 学生ホール

大学院の特徴について

大城学長（以下敬称略） 本学の大学院の歴史は、1998年の「看護学研究科（修士課程）」の開設に始まります。その後、社会福祉学研究科（修士課程）（2004年）、リハビリテーション科学研究科（修士課程）（2006年）の設置、さらに2011年には3研究科の博士前期・博士後期課程に改編しました。このように社会のニーズに応え得るよう、いち早く大学院教育に着手し、保健医療福祉の高度専門職業人の育成と、それぞれの学問分野・領域の発展に寄与してきましたが、現在の各研究科の特徴、構想についてお話をください。

市江看護学研究科長（以下敬称略） 看護学研究科は博士前期課程を、高度実践者としての専門看護師を養成する高度実践看護コースと、研究者として修士論文を書き上げる修士論文コースのふたつに分けているところが特徴です。修士論文コース修了後は、研究者として博士後期課程へ進むこともできます。設立時は先駆的なモデルでしたが、今では一般的になっていますので、研究科のビジョンとして、今後5年先、10年先を見越してどうしていくかという構想を練っているところです。土台となる看護学部の将来構想を踏まえ

てどのように発展していくべきかを検討したいと思います。

大城 本学の看護学研究科が社会をリードして看護実践と研究の両立を図る人材育成をしてきました。それを他の大学が見習ってきている状況で、本学としてはさらに一歩進めていかなければいけないという大きな課題があるわけですね。

市江 地域に密着した地域の実践者を育て、かつ、科学的に活躍できる人材を育てていくというビジョンを全面に押し出して考えていきたいです。

大城 これまで浜松衛生短期大学時代から数えて9000名以上の卒業生を出しています。各地域の中核となる病院の管理者になってきていますので、管理者の育成も大変重要ですね。

柴本リハビリテーション科学研究科長（以下敬称略） リハビリテーション科学研究科は2006年に修士課程が設置され、静岡県唯一のリハビリテーション分野専門の研究科ということで始まりました。若い方とある程度臨床を経験された方



学長 大城昌平

の両方を育成をしてきて、修了生の多くが今では現場の中核となって活躍しているような状況です。博士後期課程を修了された方は、大学教員となっている方が多いです。研究は、高度専門職者の育成を掲げており、リハビリテーションの3領域で社会で必要な研究を遂行しています。2020年に「リハビリテーション教育学コース」を開設しました。管理職に必要な現場教育の手法や理論、養成教育に必要な教育手法などを教育し始めました。これは全国で2番目にできたコースで、多くの方が受験を希望していただきました。9月にリハビリテーション教育をテーマにした公開講座を開催しましたが、こちらも多くの方にお越しいただきました。

大城 学問の広がり、研究の広がりが進んできていると思います。また、ここ数年は海外との交流も発展してきていますね。アジア圏のリハビリテーションは他諸外国に比べ、発展途上にあると思いますので、本学のソースを国外の方々で共有して、ハブ的な機能を果たしていただけると大変うれしく思います。

川向 社会福祉学研究科長 (以下敬称略) 社会福祉学研究科の院生には、高い実践力と理論を兼ね備えた高度専門職者として、また法人や施設の管理者の立場で事業や組織運営をマネジメントする専門職者として期待をしているところ。実際に博士前期課程を修了した院生の多くが、実践現場の管理者として活躍されているのが特徴です。博士後期課程は高度専門職者と研究者養成が第一義的な目的となります。社会福祉の領域でいいますと、教育・研究機関が拡大はしてい



社会福祉学研究科長
川向雅弘

かない状況があるのですが、研究者として歩むことを目指して学位修得に取り組んでいます。そもそも社会福祉学は「実践の学」といわれ、社会、個人に表出する現象を、どのように社会構造的に理解し、社会に働きかけて解決を目指していくかがこの学問の特徴です。そこではまず、社会、個人に表出する現象や問題をどのように読み解くかが重要になります。社会福祉学研究科の各教員の実践理論は豊かな実践経験に裏付けされており、非常に実践的で批判的・内省的な考察に長けているということが大きな特徴です。それが院生の教育研究にも反映されています。

大城 社会の構造が非常に複雑化してきていますから、子どもから大人、高齢者まで抱える問題が多様になってきていますね。そういった意味では社会的なサポートを科学的にあるいは実践的にどう支援していくかということは、保健・医療に加えて非常に重要なテーマなのだろうと思います。

川向 今求められているのはスペシャルな知識を持ち合わせたジェネラリスト・ソーシャルワーカーですので、そういった人材養成を研究科として目指していくことになると思います。

大城 本学の場合は3研究科が一体となっていることが強みになっていますね。

川向 連携が重要な時代ですので一つの領域だけで解決する問題は少ないと思います。

社会情勢をふまえた将来構想

大城 コロナ禍で社会情勢は大きく変化しています。それを受けて、保健医療福祉の分野でも大きな変化が生じているように思います。社会の流れと、3研究科それぞれの流れがどのように進んでいるのか、現状を踏まえた将来構想についてお聞かせください。

市江 学部同様、遠隔授業で対応している科目もあります。学生たちも教員もICTの能力の拡充、技術力の獲得が重要になってくると思います。相互の努力が大学院教育の求められているところだと思います。実践者の育成というところでは、看護学研究科博士前期課程では高度実践の実習を行っていますので、臨床がお引き受けいただけない、実習が制限される、演習科目においても派遣が難しいという事態が生じている中で、それも学部と連動することになると思います。高度実践能力の獲得をこのような新しい生活の時代にどうしていくかということは求められているところです。



看護学研究科長
市江和子

大城 現場の技術をどう学内で補うか。ひとつの方法としてバーチャルリアリティとかですね、そういう技術や知識を私たち自身も学ばないといけないと思います。

柴本 新しい技術を使った臨床教育や研究というような時代になってきていると思っています。ロボットなどもリハビリテーション教育や実習に活用できる新しい技術です。リハビリテーション科学研究科にはリハビリテーションの専門職者はいますが、他の学問との連携をより強固にして、その中で研究科として何ができるかということ。さらに、直近のことですと、感染症というのはリハビリテーションを行う人には教育されてきていることですが、感染症をどのように常に管理してリハビリテーション行為を行っていくかということも教育として必要なかと思っています。研究の方法では、直接本人に会えないときや、人の心情を聞きたいというようなときは、オンラインでやっていいのか、いけないのかなどガイドラインが定まっていなため、そのガイドラインづくりが研究科、大学院として取り組んでいくことかなと思います。

大城 社会福祉の問題は今回のコロナで顕在化してきたんじゃないかと思っていますね、貧困や虐待問題などです。
川向 コロナ禍が社会に突き付けた問題は非常に大きく、今後、社会福祉が担わざるを得ない、担うべき問題が山積しています。まず暮らし方の変更がさまざまな問題を深刻化

させました。児童虐待、DV、アルコール依存の問題も顕在しています。さらに、相談機関に強いられている相談事業の制限、訪問活動の自粛等、支援活動の制限が続いています。地域にはさまざまなインフォーマルな支援活動がありますが、地域の人たちが担っている活動が未だに中断したままであったりと、コロナ以前に戻っていない状況が見受けられます。そういった中で、特に弱い立場にいる人たちが地域で孤立するという問題が顕在しています。在住外国人が多い浜松市では、2008年のリーマンショック以降、在住外国人とのインクルーシブな関係づくりというテーマが課題化していたにもかかわらず、コロナによって外国人が真っ先に排除や切り捨ての対象になっていくというこの社会の現実を目の当たりにしたわけです。根深い問題であることを痛感します。また浜松は、大企業の傘下に雇用されている労働者を中心としたまちであり、労働市場の中でも脆弱な立場に置かれている非正規雇用の方、派遣労働者にふりかかる困難は、生活困難を抱えた個人の問題ではすまない非常に深刻な社会問題です。それらの問題を社会構造的にどのように軽減、解決していくかというのが社会福祉学研究にも求められている課題だと感じています。

大学院教育の展望について

大城 本学の大学院教育や人材育成の展望をお聞かせください。

市江 実践者とともに教育者、研究者としていろいろな教育機関、研究機関で活躍されている方も多いものですから、そういう方々がまた大学院に戻って来て本学に貢献してくれるとうれしいですね。学部・大学院でこういう魅力があって大学が発展できるというような基盤となるような大学院を看護学研究科がつくっていくことと、実践者として活躍されている方々も支援できる大学、また優れた教育研究ができる方を育

成できるよう大学院教員の研究能力を高めていければと思っています。

柴本 自身の専門を極めていくことはもちろん、これからはいろいろな専門家と連携して活動をしていく時代になると思います。自身に必要な情報を得て、共に活動できる仲間を見つけ、活躍ができる人材育成ができたらと思います。3年前から始めた聖隷国際研究コンファレンスで、まずは本学の交流協定締結校のみ



リハビリテーション科学研究科長 柴本 勇

なさんと共に、共通言語でディスカッションができる機会を設けています。

川向 近年、社会福祉学研究への苦言として、研究がミクロな方法論に偏っているという指摘があります。本来社会福祉が存立する社会的意味というのは、社会や個人に表出する問題を社会構造的に理解して、社会に働きかけて社会的解決を目指していくということです。それをソーシャルアクションといいます。近年、「日本のソーシャルワークは、ソーシャルアクションをなくして久しい」と批判される現実があります。このコロナの問題は、社会福祉の立場からすれば社会への働きかけ、すなわちソーシャルアクションの必要を喚起する出来事であると、その点で社会福祉学研究は今原点回帰の立ち位置にあるといえるのではないのでしょうか。社会福祉学研究にとってあらためて自らの役割を認識する機会だと考えられています。社会科学視座から研究をすすめることを院生と共有したいと思います。

大城 それぞれの研究科に関わる社会の課題、研究の課題があるかと思います。ぜひ3研究科が一体となって社会のありようを変えていけるよう、強固なチームワークで大学院を盛り上げていただきたいと思います。



聖灯祭・ホームカミングデー

2020.11.7

第19回
聖灯祭
2020.11.07
18:00～18:30

聖灯祭 テーマ「Get Over」



今年の聖灯祭のテーマ「Get Over」には、新型コロナウイルスの影響を、学生・教職員が一丸となり乗り越えていこうという思いが込められています。初の完全オンライン開催ということで、一般公開とした第一部では、事前に有志学生・教職員や福祉施設などに募集し、応募のあった動画の配信を中心としたプログラムを実施しました。本学学生と教職員のみ参加可能とした第二部では、抽選会やお笑い芸人による動画配信などを行いました。

聖灯祭実行委員長

はらだ しゅうご
原田 修吾さん リハビリテーション学部
理学療法学科 2年次生



本年はコロナ禍の状況を踏まえ、初の試みとして聖灯祭をオンラインで開催しました。

夏休み明けから準備を進めてきましたが、新型コロナウイルス感染拡大の状況が変化していく中で、実施の方針を軌道修正しながら全く新しいものを作る必要がありました。気をつけなければいけないことや、準備しなければいけないことが想像以上に多くあり非常に苦労しましたが、多くの皆様の支えがあり、オンライン聖灯祭を無事終了することができました。



聖灯祭



聖灯祭オンライン配信の様子

HOME
COMING
DAY
2020
2020.11.07
18:00～18:30

ホームカミングデー



第14回目となるホームカミングデーを聖灯祭と同日で開催しました。ホームカミングデーは、短期大学、ヘルパー学園、専門学校、大学学部・大学院すべての卒業生・修了生の皆様が母校に戻り、同窓生や先輩・後輩と旧交を温め、教職員と交流していただきたい、また保健医療福祉・教育の最新情報や人材情報の交換拠点として母校を活用していただきたいと考え開催しています。当日はウェルカムセレモニーを行ったのち、専門領域ごとに分かれて勉強会・交流会などを行いました。新型コロナウイルス感染症対策として、県外在住の方や当日体調の優れない方などにはZoomによるオンラインでご参加いただきました。

ホームカミングデー2020 実行委員長

おがわ ゆうじ
小河 裕司さん 聖隷学園浜松衛生短期大学
第一衛生看護学科 1980年度卒業



ホームカミングデー2020にご参加いただいた皆様、そして半年に渡りご協力いただいた実行委員と教職員の皆様へ、無事開催できましたことを感謝申し上げます。

今年度はコロナ禍での開催にあたり、会場だけでなくオンラインでも参加可能としました。至らない面も多々ありましたが、終了後のアンケートでは「オンラインが無ければ参加できなかった」という声もあったと聞いております。

今後も開催方法がどうあれ、ホームカミングデーが聖隷の精神を見つめ直し、母校にまた帰ってきたいと感じるような場であり続けることを祈念します。



ホームカミングデー受付



ウェルカムセレモニー

領域ごとの勉強会・交流会



看護系



社会福祉系



リハビリテーション系

地域連携推進センター通信

浜松市との連携事業

～大学生による講座～

本学は、浜松市が企画・推進する事業「浜松市と大学との連携事業～大学生による講座」に参画しています。本事業は、市民と大学生が生涯学習を通じて自分の成長や能力の向上を図り、その学びの成果を地域づくりにつなげていくことを目的に行われています。本学は2017年度より当連携事業に参画しており、今年度は下記の6講座15回を実施中です。

講座名	対象	担当学科	会場
赤ちゃんのお世話講座	幼児～小学生 成人	看護学科	富塚協働センター
フレイルの危険サインを発見！ 楽しく自分で健康チェックをしよう！	成人・高齢者	社会福祉学科 介護福祉学科	北部協働センター、富塚協働センター 三方原協働センター
自分の身体機能や運動能力を調べてみよう！ ～体の仕組みについて～	小学生	理学療法学科	浜松市立北浜小学校、浜松市立 北浜南小学校、可美協働センター
みんなで筋肉学 筋肉を学んで、肩こり・腰痛に負けない体を作る	成人・高齢者	理学療法学科	クリエート浜松、西部協働センター
健康寿命を延ばすには？ ～脳トレや体操に取り組んで心も体も元気に！～	高齢者	理学療法学科	佐久間歴史と民話の郷会館 熊ふれあいセンター
認知症予防“海馬を鍛えよう！”	どなたでも	作業療法学科	新津協働センター、鹿玉協働センター 積志協働センター、みをつくし文化センター

赤ちゃんのお世話講座

看護学科の学生が講師となり、乳児のいるご家族や、新しい家族を迎える予定のある妊婦・ご家族の方々に、赤ちゃんのお世話の疑似体験をしていただきました。学生による人形を使っての実演も交えつつ、沐浴やおむつの替え方などのコツをお伝えし、参加された方も慣れない作業に苦戦しつつも熱心に取り組まれました。乳児のいるご家族が子育ての振り返りの機会にされたほか、今後のお世話の準備に役立てていただけただけでなく、学生にとっても気づき・学びの場となりました。



フレイルの危険サインを発見！ 楽しく自分で健康チェックをしよう！

社会福祉学科・介護福祉学科の学生が講師となり、参加者の身体機能計測や評価法を基に健康度合いをチェックするとともに、栄養や運動についてのレクチャーを行いました。集計したフレイル結果は低栄養予防レシピと合わせて一人一人にお渡しし、参加者の方々が自身の身体の状態を見つめ直し、今後の生活スタイルを考える良い機会となった様子でした。学生にとっても地域の方々の健康意識に直に触れることで、より学修への意欲を高める機会となりました。



健康寿命を延ばすには？ ～脳トレや体操に取り組んで心も体も元気に！～

理学療法学科の学生が講師となり、高齢者を対象に認知症・転倒予防講座を行いました。転倒や認知症によって生じるリスクについてデータを参照しながら、影響の大きさの理解を進めたうえで体操などの予防方法を学ぶ流れにしたことで、参加者の熱意がより増し、学生とのコミュニケーションも促進されました。コロナ禍で外出がしにくい社会情勢もあって、自宅でも実施しやすい体操が大変喜ばれ、それが学生の大きな充実感にも繋がり、今後の工夫の参考にもなったようです。



就職・進学支援

2020年度に卒業・修了する学生のうち、就職希望者は335名、2020年11月19日現在で内定が決まった学生は271名、内定率は80.9%です。その他、助産学専攻科などへ進学が決まった学生は11名です。社会福祉学科の医療ソーシャルワーカー、精神科ソーシャルワーカーを希望している学生やリハビリテーション学部の学生は、9月以降に選考が本格化するため、現在、採用選考の途中で結果を待っていたり、これから採用試験を受験するところです。

速報

2020年度卒業・修了予定者の内定状況

(2020年11月19日時点)

		卒業・修了 予定者数 (名)	進学 決定者数 (名)	就職 希望者数 (名)	就職 内定者数 (名)	就職 内定率 (%)
看護学部		152	10	140	135	96.4
助産学専攻科		17	0	17	17	100.0
社会福祉 学部	社会福祉学科	30	0	29	21	72.4
	介護福祉学科	14	0	14	13	92.9
	こども教育福祉学科	37	0	37	31	83.8
リハビリ テーション 学部	理学療法学科	42	1	40	25	62.5
	作業療法学科	32	0	32	19	59.4
	言語聴覚学科	26	0	26	10	38.5
大学計		350	11	335	271	80.9

卒業生支援ネットワークについて

本学では、卒業後も卒業生の皆さんを引き続き支援していく広いネットワークがあります。



私たちの 国家試験合格ストーリー

国家試験に合格するためにどのような勉強をしたのか、先輩たちに語っていただきました。

家族が国試の話題に触れないでくれたことが嬉しかった

看護学部

きむら さりな

木村 沙里南さん

[就職先] 浜松医科大学医学部
附属病院
[取得資格] 看護師
看護学科 2019年度卒業

私が大切にしていたことは、友人と勉強すること、自分が説明できるまで調べることです。友人と勉強することで、「このときこの内容話したよね」というようにエピソード記憶として残るので効果的でした。また、自分が説明できるまで調べることで、状況設定問題や臨床で応用できる力が身についたと感じています。これは、問題集を何回解くかということよりも大切なことではないかと思います。家族にされて嬉しかったことは、あまり国試の話題に触れないでくれたこと、気分転換も大切だと言ってくれたことです。ぜひ、勉強以外の時間は気分転換できるように接してあげてください。



勉強が苦痛なときはアプリを活用して一問一答の問題だけをやりました

社会福祉学部

くどう ゆり

工藤 友莉さん

[就職先] 浜松市役所
健康福祉部
障害保健福祉課
[取得資格] 精神保健福祉士、
社会福祉士
社会福祉学科 2019年度卒業

私は国家試験の勉強を模試の見直しから始めました。私は、大学内だと周りが勉強している姿を見て焦ってしまうので、家で主に勉強をしていることが多かったように思います。友人と勉強するときには問題の出し合いをよくやるようにしていました。毎日勉強を続けるというのがなかなか苦痛なときもありました。そんなときにはアプリを活用して一問一答の問題だけをやってから寝るようにしていました。

国試への不安や愚痴を家族は何も言わずによく話を聞いてくれました。それがとてもありがたかったです。



毎日栄養バランスのとれた食事を用意してくれた母親にとっても感謝

リハビリテーション学部

なかの はるか

中野 晴香さん

[就職先] 名古屋共立病院
[取得資格] 理学療法士
理学療法学科 2019年度卒業

学科内で国家試験ゼミが編成され、毎日4、5人の友人と早朝から夜遅くまで大学に残り、勉強に励んでいました。グループで学習を進めることで、モチベーションを保つことができ、疑問点も効率的に解決することができました。夜遅くまで大学で勉強するため、帰宅するのも21時以降になっていましたが、毎日栄養バランスのとれた食事を用意し、家で待っていてくれた母親にとっても感謝しています。大学4年次は「国家試験勉強」、「卒業研究」、「就職活動」と身体・精神ともに疲労困憊になってしまう時期ですので、温かい食事が用意されているだけでも心身ともに癒されると思います。



研究室の窓辺

聖隷クリストファー大学大学院紹介

指導教員や同期との出会いから学びが増え、自身の成長を実感しています



訪問看護ステーション三方原
作業療法士

くにづか ゆうた
國塚 裕太さん

聖隷クリストファー大学大学院リハビリテーション科学研究科
博士前期課程在学中

私は、養成校卒業時より回復期病棟や外来、訪問部門で作業療法士として臨床に携わっていましたが、ただ代わり映えない毎日を送っていました。もちろん、この頃は大学院に行く気はなく、大学院は“将来有望な人が行く、縁のない遠い場所”と感じていました。

そんな私が大学院への進学を決めた理由は、訪問看護ステーションへの転職を機に出会った神経難病の方の存在にあります。私は、現職場で様々な神経難病の方の自宅へ訪問をしています。その中で、ALS等の進行性の神経疾患を患っている方は経過と共に状態が悪化し、寝たきりとなる頻度も

多く多面的な介入が必要となります。多面的な支援には自信がりましたが、今まで培った技術や知識は全くといって良い程に通用せず、悔しさや情けない気持ちで一杯でした。そこで作業療法士として少しでも質の高い支援が提供できないかと考え、大学院進学を決めました。しかし、実際に進学したものの“仕事と学業の両立”は想像以上に大変で、毎日課題に追われる日々でした。受講した講義では若い世代の適応力や応用力の高さに圧倒され、投げ出しそうになる時もありましたが、それ以上に指導教員や同期との出会いから学びが増え、自身の成長を実感しています。また、大学院での学びを臨床にも応用でき、仕事と学業ともに充実した生活を送ることができています。

私のような“大学院進学を考えていなかった人”でも現在は楽しみながら研究することができるので、興味がある方は一歩踏み出してもいいのかもしれない。

研 究 助 成

2020年度 科学研究費助成事業—科研費— 新規採択結果

科学研究費助成事業(科研費)とは、大学や研究機関の研究者や研究グループの研究を支援する国の事業です。あらゆる「学術研究」(研究者の自由な発想に基づく研究)を格段に発展させることを目的とする「競争的研究資金」として、独創的・先駆的な研究に対して助成が行われます。

学部など	領域・学科	職位	研究代表者	研究種目	研究課題
看護学部	成人看護学	教授	大石ふみ子	基盤(C)	がん化学療法を受ける患者の家族員における抗がん薬曝露状況の検討
	養護	准教授	津田聡子	基盤(C)	知的障害・発達障害のある思春期女子の月経教育教材の開発と検証
	教養・専門基礎	教授	西川浩昭	基盤(B)	看護系大学における臨床実習前の共用試験の検討
社会福祉学部	社会福祉学科	教授	川向雅弘	基盤(C)	重度知的障害者の入所受け入れに取り組み高齢者施設の組織内合意プロセスに関する研究
リハビリテーション学部	理学療法学科	教授	有蘭信一	若手	急性呼吸不全患者の筋異化亢進と筋力低下を早期発見する評価法の開発
	言語聴覚学科	教授	大原重洋	基盤(C)	通常学校で学ぶ聴覚障害児の言語聴取の機序と無線補聴システムの要件に関する研究
臨床教授等		臨床准教授	朝岡亮	基盤(C)	Visual field prediction with variational Bayesian model with Variational Autoencoder in glaucoma and retinitis pigmentosa
		臨床講師	前田一石	基盤(C)	終末期がん患者の難治性症状に関するリアルワールド・レジストリ研究

科研費の研究種目

基盤研究 1人又は複数の研究者が共同して行う独創的・先駆的な研究(期間3~5年) 応募額によりA・B・Cに区分
(A)2,000万円以上5,000万円以下 (B)500万円以上2,000万円以下 (C)500万円以下

若手研究 博士の学位取得後8年未満の研究者が1人で行う研究(期間2~4年) 500万円以下

OFFサイド

サークル活動、食事、アルバイト、休日…。

クリストファー生たちはどのようなオフタイムを送っているのでしょうか？

OFF図鑑

アルバイト編



連携や視野を広くすることや、アルバイトを通して学ぶ。

ながい たいし

永井 大士さん 看護学科2年次生 下宿生／バイク通学

どんなアルバイトをしていますか？

コンビニでアルバイトをしています。主に商品の品出し、検品、レジでの接客が業務内容です。バイト先の方にも良くしてもらい、いい環境でアルバイトができています。

アルバイトで学んだことは？

従業員同士の連携や視野を広くするということを学びました。これから看護師として働く上で広い視野を持つことや、コミュニケーション力は必ず必要になると思っています。その

ため、アルバイトでの貴重な経験を将来の仕事の中で活かせるようにしたいです。



いしかわ きよえ

石川 清恵さん 社会福祉学科4年次生 自宅生／自動車通学

どんなサークルに入っていますか？

精神保健福祉の周知や向上をめざしたボランティアサークル2びいすに所属しています。学生食堂前で障害者就労支援事業所のお菓子販売を手伝ったり、社会福祉法人が運営するカフェでのイベントを企画したりしています。

思い出に残る体験は？

昨年8月に大人も子供も楽しめるユニバーサルお絵かきというイベントを行いました。地域の子供たちと一

緒に絵具や色鉛筆、マスキングテープなどを使って作品を作りました。夏休みのいい思い出になりました。



サークル編

ボランティアサークルに所属、思い出になったお絵かきイベント。



休日編



休日は映画や友人とお出かけ、おいしい食べ物を地元で発見。

なかつ だいき

中津 大輝さん 作業療法学科2年次生 自宅生／自動車通学

休日はどのように過ごしていますか？

休日は映画を見たり、友人と出かけたりしています。夜はママさんバレーに混ざり、運動をしています。大学生になり、運動する機会が減ったので程よく汗をかくことができ、良い運動になっています。

最近行ったところは？

最近、地元にあるラーメン屋に行ったり、綺麗な滝を見に行きました。おいしい食べ物や綺麗な景色は、遠くへ行かなければ味わえない

とと思っていましたが、自分の住んでいる近くにあり驚きました。



専門学校通信



就活体験記

エントリーシートで自己アピールできるように、自己分析を行い
明確な自分像をもって面接に挑むことができました

みやぎ あやみ
2年次生 宮城 文美さん 内定先／聖隷福祉事業団 介護職

私が就職活動を本格的に始めたのは、介護実習Ⅱが終わった3月上旬あたりからです。1年生の秋 semester に施設の方からの説明を受け、それぞれ施設ごとに比較し、福利厚生が充実している点を重視して選びました。工夫した点は、就職活動を行っていく中で、身だしなみを整えることやエントリーシートで自己アピールできるように、自己分析を行ったことです。面接では聞かれる質問を予想して、文章ではなく単語ごとにまとめ、聞かれたことに対して誠実に答えることができるよう準備を行いました。また、これから何をしたいのか、明確な自分像をもって面接に挑みました。自己分析を行う中で、家族から自分がどういう人間なのか意見を聞き、大変参考になりました。



専門学校トピックス

合同レクリエーション大会

7月16日、大学社会福祉学科・介護福祉専門学校の新入生を対象とした合同レクリエーション大会が行われました。新型コロナウイルス感染症に考慮しながら上級生が企画・運営を行い、クイズやレクリエーションを通して学生同士が交流を深める時間となりました。



介護実習Ⅰ実習報告会

初めての实習である介護実習Ⅰを終え、その体験の共有・学びを深め広げる場として10月22日、1年次生による「介護実習Ⅰ実習報告会」を開催しました。今回はZoomを使用しての開催となりました。当日は、介護実習でご指導いただいた実習指導者の方々をはじめ、社会福祉学部の教員、専門学校2年次生にも参加して頂きました。緊張しながらも、立派に発表する姿が印象的でした。



速報

●2020年度卒業予定者の内定状況

(2020年11月19日時点)

2020年度に卒業する学生のうち、就職希望者は19名で、内定が決まった学生は15名です。また、4名の学生が学園内推薦編入学制度により、聖隷クリストファー大学社会福祉学部への3年次編入学が内定しており、内定率は78.9%です。

卒業 予定者数 (名)	大学 進学者数 (名)	就職 希望者数 (名)	就職 内定者数 (名)	就職 内定率 (%)
24	4	19	15	78.9

●就職・進学支援プログラムについて

専門学校は入学から就職活動開始までの期間が短いことから、1年次生の5月から就職等に関する支援プログラムを開始しています。なお、今年度は、「スーツ着こなし講座」や「メイクアップ講座(女性のみ)」など、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から実施時期調整中となっているプログラムもあります。

1年次生

2020年5月	社会人になるための基礎講座 社会人マナー講座
12月	2年次生による就職活動報告会
	卒業生と在學生との懇談会
	履歴書の書き方、面接の受け方講座
	聖隷クリストファー大学社会福祉学部への編入学説明会
2021年3月	福祉系の法人・施設等を招いての説明会

2年次生

2021年2月	就職内定後の心構え 社会人としての心構え
---------	-------------------------

お知らせ

大学・専門学校に届く求人票の情報は、キャリア支援センターのホームページのほか、登録者に対して配信される「求人情報配信システム」によりお知らせしています。保護者の皆さまもご登録いただくことができますので、情報提供を希望される方は、WEBキャリア支援センター(<https://www.seirei.ac.jp/webcareer/>)の「求人情報配信システムへ登録」からご登録ください。

お問い合わせ先

聖隷クリストファー大学介護福祉専門学校 キャリア支援センター
TEL:053-436-7233 FAX:053-437-6782
E-mail:career@seirei.ac.jp <https://blg.seirei.ac.jp/ssk/>

聖隷デイズ 介護福祉専門学校生のとある一日を紹介

1年次生 ^{たかだ まい} **高田 麻衣** さん 一人暮らし 徒歩通学

クラスメイトと一緒に学ぶことができるのでとても充実しています

親元を離れて一人暮らしをしています。勉強と家事の両立で疲れた時に、コロナ禍で実家に帰ることが難しいという寂しさもありますが、学校に来ればクラスメイトに会えて一緒に学ぶことができるのでとても充実しています。余暇時間は、好きな韓国アイドルの音楽を聴いたり、live動画を見たり、時々弓道をして過ごしています。高校3年間は弓道部に所属し、一人ではできないことでも仲間と協力し合い達成できることを経験しました。仲間と頑張ることの良さを学び、現在の生活や勉強に生かすことができます。

卒業後は、持ち前の積極的に人と話せる力や、話をして喜んでいただける力を発揮し、利用者さんに楽しく喜んでもらえるような介護福祉士になりたいと思っています。



8:30 朝



授業前に毎日礼拝があります。礼拝係の学生が司会進行をしてくれます。

12:00 昼食



自作のお弁当を食べます。今は集まることはできませんが楽しい時間を過ごしています。

14:00 午後



科目:「認知症の理解」では専門用語が多く難しいですが、わかるととても楽しいです。



クラスメイトと談笑。



聖隷クリストファー小学校

◆Exhibition (学習発表会)

小学校では、前期の学習のまとめとなる“Exhibition”を9月の第2週に行いました。

〈1年生:9月8日〉

1年生は、それぞれに工夫を凝らした3つの発表をしました。English (英語の授業) の発表では「カーニバル」と称し、子どもたちがこれまでに取り組んだ英語学習を体験できるブースを設けました。他学年の児童や参観した保護者の方々がお客さんとなって各ブースを回り、迎える1年生が英語でアクティビティや実験の仕方を説明しました。子どもたちはお客さんに楽しんでもらおうと、皆熱気に溢れていました。

SIP (探究学習) の発表では、「ホンモノプロジェクト」と「秘密基地プロジェクト」を中心に発表しました。それぞれの想いの詰まった探究の成果や、即興芝居で再現した「秘密基地のこれまで」は、正解のない学びの可能性を大きく感じさせてくれるものでした。

国語の発表では、数々の群読を披露。教科書教材の「くちばし」は、何度も息を合わせて取り組んできたパフォーマンスでした。

〈3年生:9月11日〉

3年生のテーマは「We don't celebrate PERFECTION. We celebrate GROWTH」。

オープニングは、学級委員の英語での挨拶、クラス全員による英語での讃美歌とワーシップソングの合唱、そして、リコーダー合奏を行いました。

続くプレゼンテーションでは、子どもたちが4月から学んだことや興味を持ったことを、ポスターにまとめて掲示したり、iPadでスライドにまとめたりして発表しました。その他には、

子どもたちが制作した歌や人形劇、マジック、自作の絵本の読み聞かせ、プログラミングしたゲームを遊んでもらうコーナー、ロボット (Pepper君) をプログラミングしたじゃんけんゲーム、学校案内動画と、半年間にチャレンジしたことを披露する場となりました。

〈5年生:9月11日〉

5年生は、毎朝の礼拝の時間に歌う英語の讃美歌とワーシップソングの披露、英語で学習した理科や「世界の食べ物」についての探究学習の発表、英語の時間に学習した『Iron Man』の紙芝居発表、音楽やJIRITSU (自律・自立:個別学習) の時間に練習してきたウクレレ演奏、クラスづくりを目的に行われたダンボール創作活動 (ひみつ基地・和室作り) の発表、体育で学習してきたスコットランドダンスの発表、そして、音楽・国語・英語を融合させた教科横断の探究学習で作上げてきた『世界がひとつになるまで』の合唱を行いました。発表は英語・日本語の両方で行われました。

後期はクラス全体での発表のみならず、一人ひとりの児童が活躍する発表も行っていけるよう、学びのスタイルをシフトしていこうと取り組んでいます。



3年生



1年生



5年生



だ よ り



聖隷クリストファー大学 附属クリストファーこども園

◆プレイデー

今年は、密集を避ける為に学年別開催になったプレイデー。お天気にも恵まれ、3日間で・高等学校のソフトボール場をお借りして行いました。例年の3分の1の規模になりましたが、子ども達は伸び伸びと自分の持てる力を発揮し、それぞれの学年らしさが現れたプレイデーとなりました。

しかし、他の学年の競技を見られなかったのが、後日、園で年長児が組体操やパラバレーを披露してくれました。そのアフタープレイデーでは、“大きくなることへの憧れ”と“大きくなった自信”をお互いに感じ合う時になりました。



◆園庭プロジェクト

10月4日、園庭プロジェクトを行いました。今回は、既存の園庭遊具をより安全で挑戦性の高いものに作り変えようという趣旨で、職員と保護者ボランティアの方と一緒に計画から作り上げています。

遊具の下は、これまであった人工芝や風雨で硬くなったゴムマットなどを人力と重機で剥がし、大量の砂を敷き、安心して見守れる柔らかい地面に生まれ変わりました。

子ども達が大好きな幅広の滑り台がある大型遊具は、よじ登るなど全身の筋力とバランスを使わないと登れない構造になり、更に落下防止の工夫をして、0歳から6歳の全ての子どもが安全にチャレンジできるものになりました。



聖隷クリストファー中・高等学校

◆コロナ禍を越えて

春先からのコロナ禍により、異例の学校生活となりました。保護者をお迎えできなかった入学式、聖隷祭、学年や全校が集まっていたの礼拝や講演会、海外研修旅行、部活動の地方～全国大会、学校選びのための大学見学、挨拶運動などのPTA活動、できなかったことが沢山です。

これは誰にとっても初の経験であり、いつまでマスクの生活が続くのか、世界と日本がどんな歩みをしていくのかも未知数です。しかし、そのような中で、私たちが学んだこと、発見したことも少なくありません。歴史に思いを馳せ、コンピューター社会の到来を味わいました。何よりも互いに忍耐しあい、自他の命を尊重することを学びました。

学年別登校の期間にはZoomによる朝のHR、YouTubeでの授業配信、タブレットでの課題提出などが行われました。多くの中3生を迎えた夏のオープンスクールは、消毒を徹底し、教室に分れての説明になりました。今後も皆の英知と決断を集めて、「実行すべきこと」と「控えるべきこと」を見分けていなくてはなりません。

9月、四ツ池競技場で行われた体育大会では、全校が集まって走ったり応援したりする幸せを実感しました。また、野球部が夏の代替県大会で優勝、吹奏楽部は日本管楽合奏コンテスト高校S部門全国大会で最優秀賞となりました。男子バレー部は夏の県優勝に続き、年明けの春高バレー全国大会に臨みます。



後援会報告

2020年度保護者懇談会を開催しました

保護者懇談会は、保護者の皆様と大学・専門学校とのコミュニケーションを深める場として、後援会の協力のもと開催されています。保護者の皆様にキャンパスにお越しいただき、教育環境や教育の現状、目的、課題などを知ってもらうと

もに、学業、学生生活、就職、健康面などの疑問・不安などを解消していただく機会としています。2020年度は下記の日程で開催し、大変多くの保護者の皆様にご参加いただきました。心より御礼申し上げます。次年度の保護者懇談会の日程は、決定次第ホームページにてお知らせします。今年度ご参加できなかった皆様も是非ご参加いただければ幸いです。



学科別説明会(社会福祉学部)

個別相談(社会福祉学部)

学年別説明会(看護学部)

個別相談(看護学部)

■ 今年度の開催状況

開催日	学部など	参加者数	
6月 6日(土)	介護福祉専門学校		12名
7月 4日(土)	社会福祉学部	社会福祉学科	58名
		介護福祉学科	11名
		こども教育福祉学科	47名
10月10日(土)	リハビリテーション学部	台風の接近により中止	
10月31日(土)	看護学部	看護学科	150名

プログラム

学科・学年別などによる説明会

個別相談

※説明会の形式は学部などにより異なります。

保護者の皆様へお知らせ

保護者満足度調査アンケートご協力をお願い

同封にて保護者満足度調査のご案内をお送りしています。大学・専門学校の改善・改革につなげるため、是非回答にご協力くださいようお願いいたします。回答の締切は1月12日(火)です。本調査は無記名アンケートにて実施いたしますので、率直なご意見をお寄せくださいようお願い申し上げます。

2020年度卒業式・修了式は3月11日(木)に行います

「2020年度卒業式・修了式」は、アクティシティ浜松中ホールにて、2021年3月11日(木)に開催予定です。卒業年次生の保護者の皆様には、別途ご案内いたします。



卒業式

